

べと病・疫病用殺菌剤
ダイナモ
顆粒水和剤



登録番号: 第22637号
有効成分: アミスルプロム…17.0% シモキサニル…30.0%
毒性: 普通物*
性状: 淡褐色水和性細粒
容量: 1kg、250g
*毒劇物に該当しないものを指している通称

適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アミスルプロムを含む農薬の総使用回数	シモキサニルを含む農薬の総使用回数
ばれいしょ	疫病	500倍	25ℓ/10a	収穫7日前まで	4回以内		5回以内 (植付前は1回以内、 植付後は4回以内)	4回以内
		2000~3000倍						
ねぎ たまねぎ	べと病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	4回以内	3回以内
だいず				収穫7日前まで			3回以内	
トマト ミニトマト	疫病	3000~5000倍		収穫前日まで	3回以内		4回以内	3回以内
きゅうり ぶどう	べと病			200~700ℓ/10a			収穫21日前まで	

感染直後^{*}でも、まだ間に合います。



セーフ!

ねぎ
に適用拡大!

△ 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 石灰硫黄合剤やボルドー液等アルカリ性農薬との混用は避けてください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- ぶどうで使用する場合、無袋栽培は果実肥大中期(だいず大)以降、有袋栽培は果実肥大中期(だいず大)以降袋かけ前までの散布では、果粉の溶脱が生じることがあるので十分注意してください。

- ねぎ及びたまねぎのべと病に使用する場合は、できるだけ発病前または発病初期に散布してください。
- ばれいしょに対して希釈倍数500倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型速度連動式地上液剤散布装置を使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2018年7月現在の登録内容に基づいています。



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00~17:30 土日祝日除く)

DYN-WPP3A

疫病への予防効果に、治病効果をプラス! 感染後^{*}の散布でも、病害のまん延を抑え、塊茎腐敗からも守ります。しかも、約2週間予防効果が持続します。

※ 茎への感染から3日間、葉への感染から2日間の治病効果を確認しています。

べと病・疫病用殺菌剤

ダイナモ
顆粒水和剤

感染直後^{*}でも、まだ間に合います。

疫病への予防効果に、治病効果をプラス!感染後^{*}の散布でも、病害のまん延を抑え、塊茎腐敗からも守ります。しかも、約2週間予防効果が持続します。

約2週間の予防効果で
まん延を防止
アミスルブロム

- ・予防効果が長期間持続
- ・感染後でもまん延を阻止

感染から約3日間の
治病効果
シモキサニル

- ・感染直後^{*}の治病効果
- ・茎疫病斑の進展を阻止

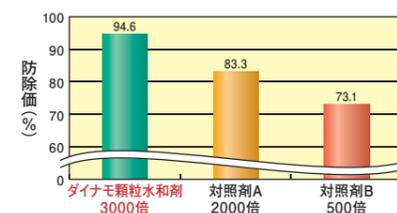
※茎への感染から3日間、葉への感染から2日間の治病効果を確認しています。

■ダイナモなら感染してからでも間に合います



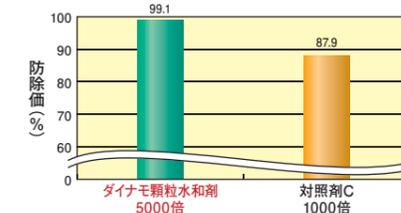
■2成分の組み合わせで、疫病・べと病に安定した効果

■ばれいしょ・疫病に対する効果
(2009年 北海道立北見農業試験場)



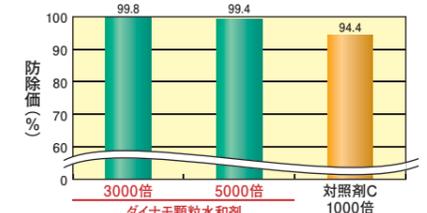
発生量: 甚(発病度77.5(無処理))
 植付: 5月11日 調査: 7月27日(最終散布6日後)
 ★北海道での推奨希釈倍率は2,000倍です。

■トマト・疫病に対する効果
(2009年 日本植物防疫協会研究所)



発生量: 多(発病度59.5(無処理))
 定植: 5月7日 調査: 6月24日(最終散布7日後)

■きゅうり・べと病に対する効果
(2008年 日本植物防疫協会研究所高知試験場)



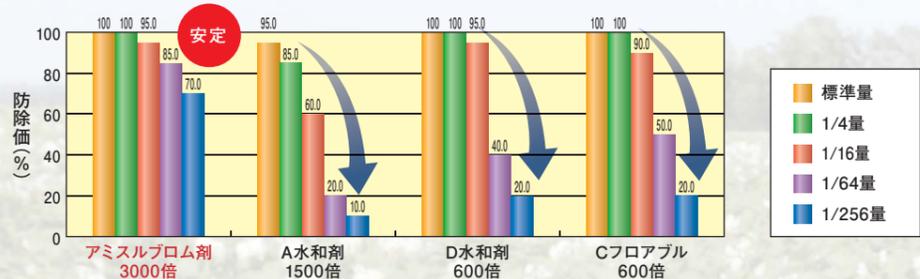
発生量: 小~中
 定植: 4月21日 調査: 5月29日(最終散布7日後)

殺菌成分「**アミスプロロム**」は、高活性で耐雨性が高い。
だから、予防効果が約2週間持続します。

■病原菌への高い活性

低薬量でも優れた予防効果を発揮。そのため、不測の散布ムラによる効果の低下が生じにくいです。

■ばれいしょ・疫病に対する予防効果(ポット試験)(日産化学株式会社生物科学研究所)



■優れた耐雨性

成分は作物に付着後、速やかに葉内へ浸透。だから、薬剤が雨で流れ落ちる心配が少ないです。

■8日後のアミスプロロムの葉内存在部位
(日産化学株式会社生物科学研究所)



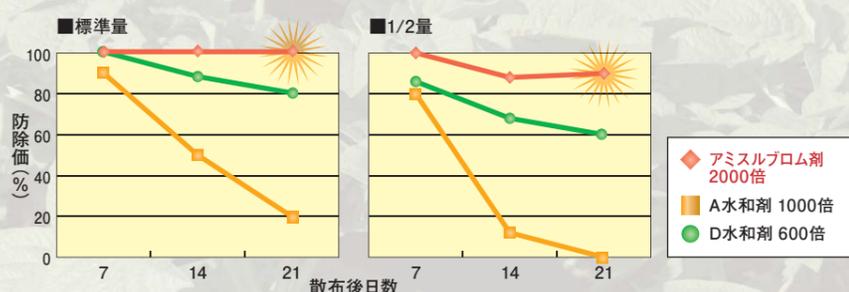
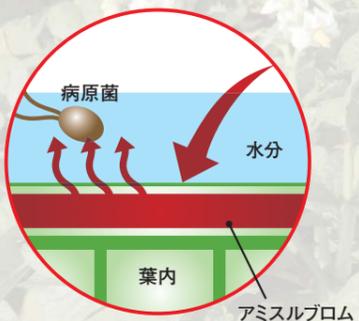
■ばれいしょ・疫病に対する降雨の影響(ポット試験)



■予防効果が長期間持続

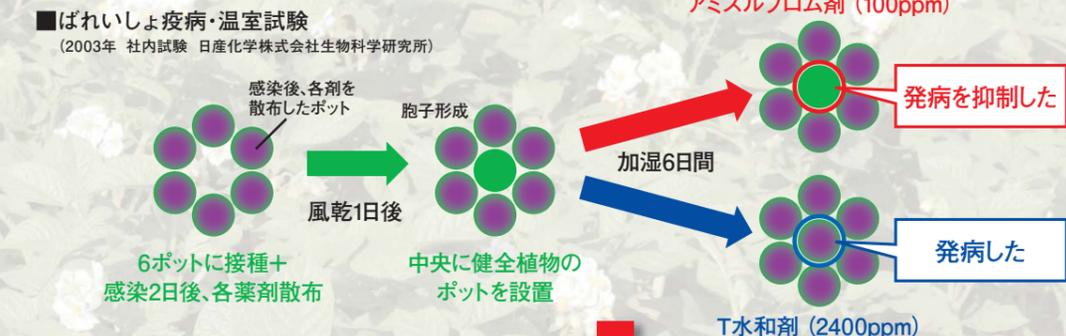
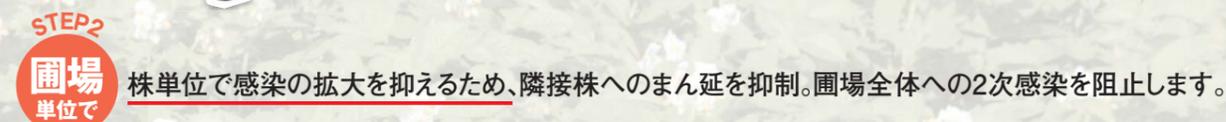
浸透した成分は、雨が降ると葉上の水分に溶け出す。予防効果が約2週間持続します。

■ばれいしょ・疫病に対する予防効果の持続性(ポット試験)(日産化学株式会社生物科学研究所)



■2次感染を阻止し、病気のまん延を抑える。

遊走子の感染能力を無くすため、他の葉や株全体への2次感染を抑え、病気のまん延を阻止します。



作物の一部に感染・発病しても、株全体や圃場全体へまん延させない。
それが、2次感染を阻止する、ダイナモの予防効果です。



殺菌成分「シモキサニル」は、病原菌を細胞に封じ込める。
だから、感染後*でも、病気のまん延を阻止します。

さらに! 塊茎腐敗をダブルでブロック。
黄変期前後の最後の仕上げにお薦めです。

■「シモキサニル」は、病原菌を細胞に封じ込める

感染後*でも優れた治病効果を発揮し、病気のまん延を阻止します。



無処理



ダイナモ顆粒水和剤



■治病のメカニズム
シモキサニルは細胞ごと病原菌を封じ込め、周辺の健全な細胞に影響を与えないようにします。

周囲への感染を食い止めます。

*茎への感染から3日間、葉への感染から2日間の治病効果を確認しています。

セーフ!



■優れた治病効果は試験でも確認されています

■トマト疫病治病試験(接種1日後散布)(日産化学株式会社生物科学研究所)



ダイナモ顆粒水和剤(2000倍)



無処理



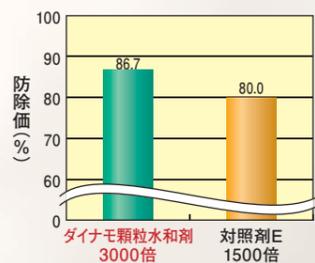
対照剤 E(1000倍)



対照剤 F(1000倍)

■トマト・疫病に対する治病効果(ポット試験)

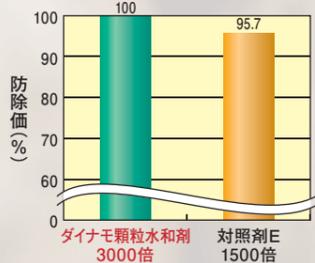
(2009年 JA全農営農・技術センター農業研究室)



試験期間: 2009年7月30日~8月3日
試験規模: 1区1ポット、3連制
供試作物: トマト(品種 ミニキャロル)4.5葉期
径10.5cmビニールポットに1本植
処理方法: 接種1日後に薬剤を自動散布装置で30ml/0.37㎡散布

■きゅうり・べと病に対する治病効果(ポット試験)

(2009年 JA全農営農・技術センター農業研究室)

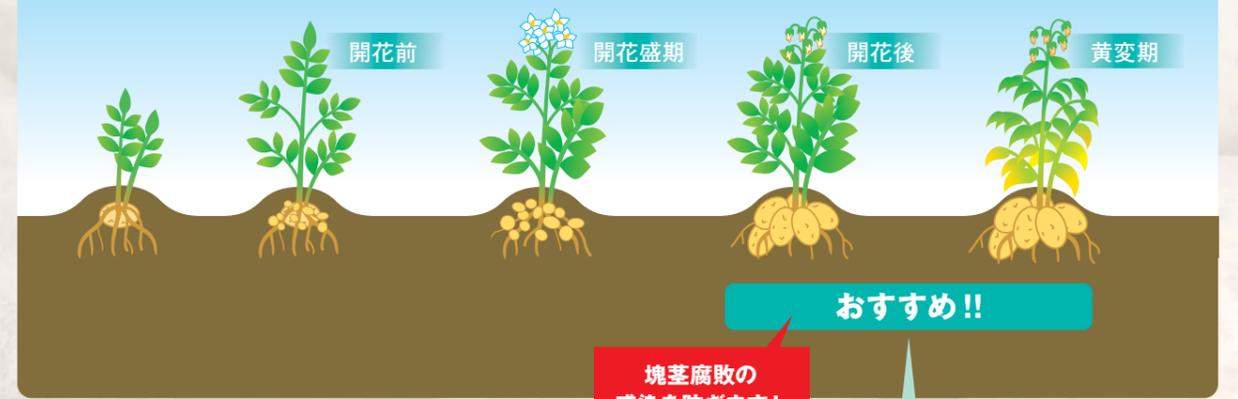


試験期間: 2009年7月16日~21日
試験規模: 1区1ポット、3連制
供試作物: きゅうり(品種 相模半白)2葉期苗
径10.5cmビニールポットに1本植
処理方法: 接種1日後に薬剤を自動散布装置で30ml/0.37㎡散布

■塊茎腐敗を防止

黄変期前後の散布で、作物を塊茎腐敗の感染から守る。高品質な、ばれいしょ作りのお役に立ちます。

お薦めする使用時期



おすすめ!!

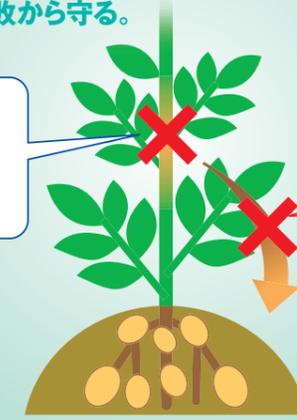
塊茎腐敗の感染を防ぎます!

ダブルでブロックするから、塊茎腐敗から守る。

1 殺菌成分「シモキサニル」は、塊茎腐敗の原因となる茎疫病斑の進展を感染後*でも防ぎます。

2 ①を突破されても、「アミスルブロム」が遊走子の感染能力を奪い、塊茎への感染を防ぎます。

! 茎疫病斑は一週間以上遊走子のうを出し続けるため、塊茎腐敗の大きな原因になります。



疫病(ばれいしょ)



塊茎腐敗(ばれいしょ)



塊茎腐敗菌(ばれいしょ)

*茎への感染から3日間、葉への感染から2日間の治病効果を確認しています。